

九州情報大学大学院の社会人向け入試のご案内

－9月(秋期)入試について－

九州情報大学大学院は、地域社会の発展に奉仕する研究の知的拠点を目指すとともに、会計学・税法学分野の高度な専門職業人育成の夜間教育を行っています。

本学大学院には、博士前期課程と博士後期課程が設けられています。このうち、大学院博士前期課程では、指導教授のもとで、特定の研究テーマを深く掘り下げ、経営学、情報学、会計学、税法学の専門能力を高める教育研究の指導を行っています。そして、大学院博士前期課程を修了し、学位論文の審査・最終試験に合格した方には、修士（経営情報学）の学位を授与します。さらに、大学院博士後期課程では、経営学、情報学、会計学のより高度な理論探求を体系的に行い、現代の高度化と複雑化のなかで提起されている経営情報学の課題を解決できる先端的研究者の育成をはかる教育研究の指導を行っています。そして、大学院博士後期課程を修了し、学位論文の審査・最終試験に合格した方には、博士（経営情報学）の学位を授与します。

とくに、本学大学院では、税理士試験科目免除希望の社会人の方に向けた教育カリキュラムを開設しています。本学博士前期課程において、会計学と税法学の分野の特定のテーマに関して研究を行い、修士（経営情報学）の学位を取得したうえで、その修士論文が国税審議会から認定を受けた場合、税理士試験の一部科目が免除されます。また、本学博士後期課程において、会計学分野で、博士（経営情報学）の学位を取得したうえで、その博士論文が国税審議会から認定を受けた場合には、税理士試験の会計学科目2科目が免除されます。

本学大学院の税理士試験科目免除希望の社会人に向けた教育には、つぎのような特色があります。

- (1) 本学は、博多駅近くのサテライトキャンパスにおいて、税理士試験科目免除希望の社会人向けの平日夜間開講の大学院です。月曜日から金曜日の勤務後に、社会人の方が通学しやすい利便性のよいキャンパスにおいて、会計学と税法学の専門知識を修得し、修士論文の指導が受けられます。
- (2) 本学の教育カリキュラムのなかで、税法学分野の教育科目として、税法学特論Ⅰ、税法学特論Ⅱ、税法学特論Ⅲ、税法学特論Ⅳの計8単位の講義において、国税通則法、国税徴収法、所得税法、法人税法、相続税法、固定資産税法、消費税法の実体法を網羅した専門知識を、さらに、民事・行政訴訟特論Ⅰ、民事・行政訴訟特論Ⅱの計4単位の講義において、裁判訴訟の補佐人業務に必要な専門知識を修得できます。
- (3) 9月入試で合格した社会人の方については、入学前に会計学と税法学の研究に向けた準備のための事前指導を実施します。

税理士試験免除の詳細

博士前期課程

本学博士前期課程において、会計学や税法に関する科目を修得し、会計学に属する科目等又は税法に属する科目等に関する修士論文により学位を取得して、その修士論文が国税審議会から認定を受けた場合、税理士試験において、科目の一部が免除されます。

会計学科目 1 科目免除の場合

(1) 会計学に関する開講科目の中から 4 単位修得

- ・ 会計監査特論 (2 単位)
- ・ 税務会計特論 (2 単位)
- ・ 会計情報学特論 (2 単位)

(2) 修士論文の認定を受ける

- ・ 会計学関連演習指導担当者 (丑山優、坂根純輝)

税法科目 2 科目免除の場合

(1) 税法に関する開講科目の中から 4 単位修得

- ・ 税法学特論 I~IV (各 2 単位)

(2) 修士論文の認定を受ける

- ・ 税法学関連演習指導担当者 (倉地和敏、丹羽崇之)

博士後期課程

本学博士後期課程において、会計学に関する科目を修得し、会計学に属する科目等に関する博士論文により学位を取得して、その博士論文が国税審議会から認定を受けた場合、税理士試験において、科目の一部が免除されます。

会計学に関する科目 2 科目免除の場合

(1) 博士論文の認定を受ける

- ・ 会計学関連演習指導担当者 (丑山優)

税法に関する科目 3 科目免除の場合

該当いたしません

(1) 入学試験の日程

試験区分	出願期間 締切日(必着)	試験日	合格発表日	入学手続 締切日(必着)	試験会場
秋期	令和元年 9月2日(月) ▼ 9月6日(金)	令和元年 9月12日(木)	令和元年 9月19日(木)	令和元年 10月4日(金)	本学 太宰府キャンパス

(2) 出願資格

◇一般

次のいずれかに該当する者。

- (1) 学校教育法第 83 条の定める大学を卒業した者及び令和 2 年 3 月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第 104 条第 4 項の規定により学士の学位を授与された者及び令和 2 年 3 月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び令和 2 年 3 月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び令和 2 年 3 月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和 2 年 3 月までに修了見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和 2 年 3 月までに修了見込みの者
- (7) 文部科学大臣の指定した者
- (8) 学校教育法第 83 条に定める大学に 3 年以上在学した者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）であって、本学大学院が当該大学の所定の単位を優れた成績をもって修得した者と認められた者
- (9) 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により他の大学院に入学した者で、本学大学院において教育を受けるにふさわしい学力があると認められた者
- (10) 本学大学院が個別の入学審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22 歳に達した者

※(8)の資格により出願する者は、入試広報課へ照会のうえ、秋期については、令和元年 7 月 1 日(月)～7 月 12 日(金)までに、春期については、令和元年 11 月 28 日(木)～12 月 13 日(金)までに下記の書類を提出し、入学資格審査を受けてください。

- ① 入学資格審査申請書（本学所定用紙）
- ② 成績証明書（履修基準、授業科目表等の資料を添付すること）
- ③ ゼミ担任等の推薦書（本学所定用紙）

※(9)、(10)の資格により出願する者は、入試広報課へ照会のうえ、秋期については、令和元年 7 月 1 日(月)～7 月 12 日(金)までに、春期については、令和元年 11 月 28 日(木)～12 月 13 日(金)までに下記の書類等を提出し、入学資格審査を受けてください。

- ① 入学資格審査申請書（本学所定用紙）
- ② 成績証明書（最終出身学校）・資格等の取得を証明する書類
- ③ 活動内容等業績一覧（書式自由）

なお、(8)～(10)の事前審査結果は、秋期については、令和元年 8 月 23 日(金)、春期については、令和元年 2 月 7 日(金)までに申請者あてに郵送します。

◇社会人

上記の(1)～(10)のいずれかに該当し、かつ次の(11)に該当する者。

- (11) 令和 2 年 3 月現在、社会人として 3 年以上の実務経験を有する者

(3) 選考方法

◇社会人

論述試験、口述試験の総合判定

※論述試験の受験科目及び科目数

- 1 一般・外国人留学生・社会人共通
 - ・論述試験については、少なくとも 1 問は、自分の専攻系から選択する。
 - ・税法学を専攻系とする受験生は、税法学問題 2 問、または、税法学問題 1 問・会計学問題 1 問を選択する。
- 2 税理士試験の一部合格者の特例

税理士試験を 1 科目以上合格している者は、上記 1 によらず次による。

 - ・会計学を専攻系とする者は、会計学問題 1 問のみを選択する。
 - ・税法学を専攻系とする者は、税法学問題 1 問のみを選択する。

9月大学院入試説明会について

九州情報大学大学院経営情報学研究科博士前期課程の9月入試説明会（令和2年4月入学）を開催します。

なお、本学博士前期課程において、会計学や税法に関する科目を修得し、会計学に属する科目等又は税法に属する科目等に関する修士論文により学位を取得して、その修士論文が国税審議会から認定を受けた場合、税理士試験において、科目の一部が免除されます。

おって、九州情報大学大学院では、社会人が受講可能なようにJR博多駅そばのサテライトキャンパスで夜間の開講が行われています。

** 日時 **

第1回 令和元年7月14日（日）10：00から受付

第2回 令和元年8月25日（日）10：00から受付

** 場所 **

本学・太宰府キャンパス

** 内容 **

まず、大学・学部の説明をお聞きいただき、その後大学院の説明や個別面談となります。

- （1）入学試験の概要の説明
- （2）教育指導に関する説明
 - 入学前事前指導について
 - 履修科目について
 - 修士論文指導について
 - 博多駅東・博多駅前サテライトキャンパスの状況について
 - その他（質疑）

（個別相談）上記の入試説明会のほか、個別の相談についても、随時、受け付けておりますので、お気軽に照会ください。

問い合わせ先

〒818-0117 福岡県太宰府市宰府 6-3-1

九州情報大学入試広報課

TEL：092-928-4000 FAX：092-928-3200

Mail：nyushi@kiis.ac.jp

URL：https://www.kiis.ac.jp/

